

# 手術前後のお口の健康管理

～お口のトラブルを予防して治療を円滑に～

これから手術を受けられる方は、  
手術前からのお口の健康（清潔で、よく噛めること）が大切です。

入院治療中に、お口のトラブルによって、おいしく食事ができなくなったり、  
楽しく会話ができなくなったりするだけでなく、  
熱が出たり、肺炎などにより入院期間が延びたりすることや  
入院の主目的である治療自体に支障を来すこともあります。

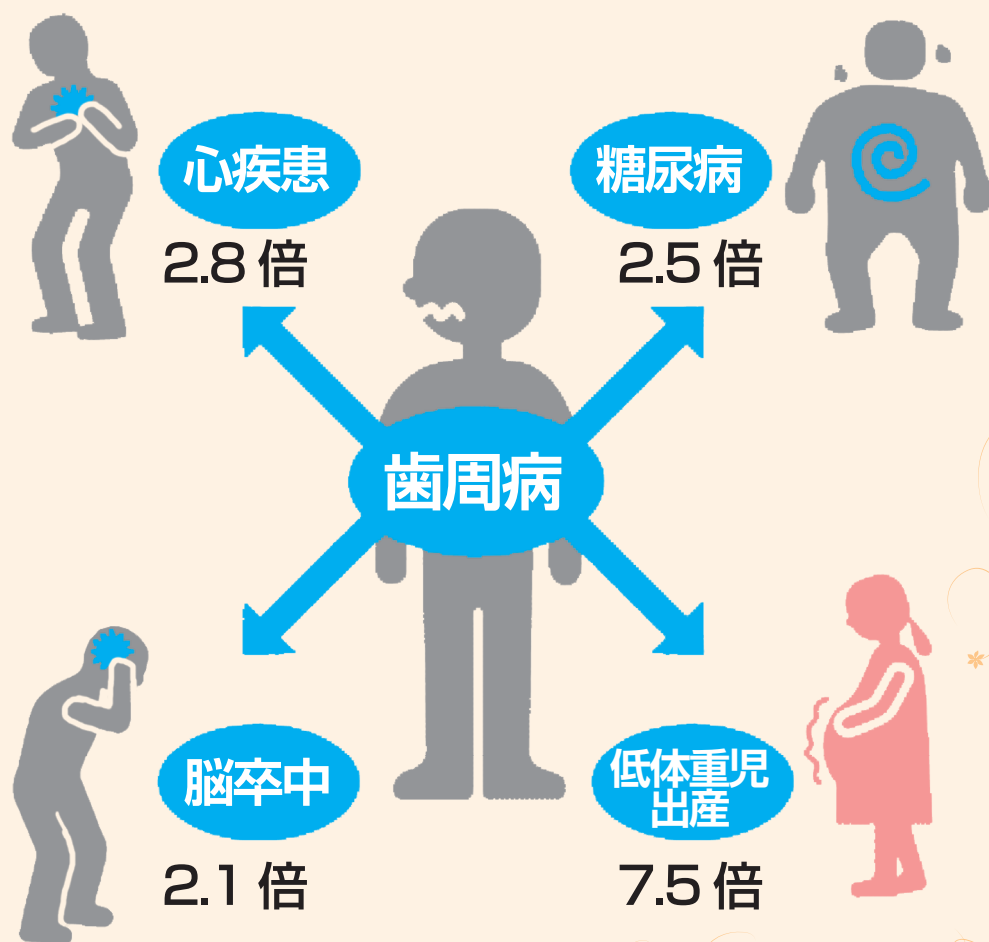
そこで、手術前からお口のトラブルを予防・改善し、  
治療を円滑にするためのお口の健康管理に関する本紙を  
積極的にご活用ください。



# 歯周病が全身に及ぼす影響

お口は栄養の入口であると同時に、呼吸や構音（発音）などの全身にかかわるさまざまな役割を担っています。

糖尿病などの病気があると、歯周病（いわゆる歯槽膿漏）になりやすいというのはご存じかもしれませんが、口の中が不潔な状態であると歯周病が進行して、歯のまわりの血管から口の中の菌などが全身に広がってしまいます。その結果、心疾患、脳卒中、糖尿病などの発症リスクが高くなります。



# 手術とお口の健康

お口は栄養の入口であり、さまざまな細菌やウイルスなどの侵入経路です。

手術の影響や栄養状態・免疫機能の低下

お口の中・のど・気管・肺などの感染に対する抵抗力の低下

お口の菌が肺に侵入して肺炎を発症

頭頸部だけではなく、  
食道や胃、肺などの手術では、  
お口の菌が手術した部位に感染

本来の治療継続が困難

手術創の治癒延長

治療入院期間の延長



# 手術前後に注意すること

ぐらぐらしている歯はありませんか？

全身麻酔での手術は、人工呼吸器の管が口を通して気管に入ります。  
この際、歯が折れたり、抜けたりしないように、術前に歯を守る準備が必要です。

手術前にお口の検査を行い、必要な治療を済ませておくことと、  
お口の中を清潔に保つ練習をしておくことが大切です。



ブラッシングやデンタルフロスによる清掃

## お口の中を清潔に保ちましょう！

<sup>しこう</sup>歯垢（プラーク）などは歯周病の原因です。<sup>しせき</sup>歯石や乾燥も誘因になります。



### 歯垢（プラーク）

生きた菌のかたまり。  
日常の清掃で除去する。



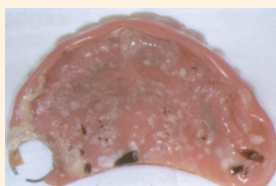
### 歯石

石灰化した歯垢が歯石。  
専門的な器具で除去する。



### 舌苔

菌の温床で、口臭の原因。  
ブラシで除去が可能。



### 義歯（入れ歯）

カンジダ（カビの一種）  
などの菌の温床になる。



### 口腔乾燥

たんや、たんが角化したものが  
つきやすくなる。



### 口腔粘膜炎症・口内炎

粘膜の炎症部から菌が  
入り込み、感染症を起こす。

# 手術前後に歯科口腔外科で行うこと

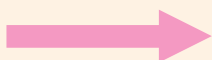
## ①お口の検査

- ★歯や歯肉の状態
- ★入れ歯の状態
- ★口腔粘膜の状態



## ②歯科治療

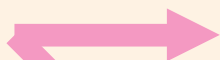
- ・麻酔の際に歯が折れたりしないように術前に歯を守る準備をする
- ・お口を清潔に保ちやすい状態にする
- ・低栄養で体力が低下しないために手術前からよく噛める状態にする



## ③予防処置

- ★歯石除去や歯のクリーニング  
歯垢や歯石を除去して、  
専門の器具を用いて  
歯の表面を滑らかにする

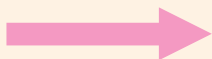
- ★口腔衛生の状態



## ④口腔清掃指導

- ★口腔清掃・義歯清掃の支援  
お口に合わせた用具の選択、  
歯の磨き方、義歯清掃法、  
保湿法などをアドバイス

- ★口腔機能の状態



## ⑤口腔機能訓練

- ★口腔機能向上の支援  
口腔乾燥を和らげる方法や  
おいしく食べる方法、  
口腔機能訓練をアドバイス

